



山っ子通信



大中山小学校 重点教育目標 〈令和6年度制定〉

【学校の目標】 自分の考えをもち豊かに表現する子の育成 自他を大切にし、行動できる子の育成
【児童の目標】 チャレンジしよう！ 自分の考えをもとう！ うまく伝えよう！ ねばり強くやり切ろう！ 自分も、まわりの人も大切にしよう！

何よりも大切な「いのち」

校長 後木明生

12月に入ります。一年は早いもので、あっという間に冬の声を聞くまでになりました。日々寒くなりますが、どうか体調を崩さず、元気に登校してほしいと思います。校長室のドアを開放していると、下校時に子供たちが通る際、元気に挨拶してくれます。朝も含めて、学校全体に自分から挨拶する習慣が広がっており、とても素晴らしいことだと思います。「日本の挨拶」は飾りではないと本気で考えています。

さて、学習発表会が無事終了しました。大勢のお客様からの拍手は、何よりも自己肯定感を高めます。子供たちは、日々学校生活の中で成長するのですが、時に「背伸びをする経験」が、子供を大きく成長させると言います。ピアノの発表会では、年に一回、その子にしてはかなりレベルの高い曲を、長い時間をかけて練習し完成させます。これこそ、背伸びをする体験から大きく成長させる取組だと思っています。たくさんのご参観、そして温かい拍手をいただき、心からお礼申し上げます。

ところで、かなり前の話になりますが、夏休み前、終業式の日に私は、全校の子供たちに「いのち」の話をしました。できるだけ「いのち」という言葉を使わずにです。子供たちにとって身近なものとなるよう「校長先生は信号が赤でも渡っていいかなあ〜?」「スマホを見ながら自転車乗ってもいいかな〜?」という話に、子供たちが「だめ〜!」という反応を返してくれるのを期待しての話でした。そして、予想通り子供たちは、元気に素直な返事を返してくれました。勿論、これで急に交通事故が無くなるなどとは思っていませんが、単なる「交通安全に気を付けましょう」という話は、子供たちはみんなわかっていることなのです。校長としては、少しでも印象に残る話をしたかっただけだったのです。

以前担任をもっていた時に、クラスみんなで俳句と短歌のコンクールに応募したことがあります。型どおりに、五七五や季語を入れること、思いや情景を短い言葉に表すことなどを指導した上で、「感情や情景をその言葉を使わずに表現してみよう」つまり、悲しみを俳句に表すのに「悲しい」という言葉を使わずに表現してみる、寒い情景を表現するのに「寒い」という言葉を使わずに句を作るよう教えてみました。結果クラスで、俳句は2点（しかも1点は全国入賞!）、短歌も1点入賞する成果を得られました。

私たち教師は、子供に指導する際に直接的な言葉を使うことがどうしても多くなってしまいます。例えば友人関係を良好にする時には「友達を大切にしよう」「思いやりをもちなさい」などと指導します。文字指導をする時には「丁寧に書きましょう」「ゆっくり書きましょう」と指導します。勿論大切なことです。でも、子供たちはそうしたことはわかっている場面も多くあります。ですが、その時の気持ちや状況によってできない時もあるのです。だとしたら、子供たちが具体的に友達を大切にしたり、文字を丁寧に書いたりするような意欲を持たせるための指導を工夫すべきだと私は思っています。友人関係であれば「自分ならどう接してほしいか」を考えさせたり、丁寧な文字とはどんな文字かを考えさせたりするのです。

冒頭のいのちの話に戻りますが、全国で子供の交通事故は一向に減りません。勿論子供たちは十分に気を付けているはずなのに、毎年事故は起きてしまいます。そして、悲しいことに長期休業明けには、自ら命を絶つ児童・生徒が後をたちません。こうした子供たちに、単に「命を大切にしましょう」と言うだけでは、大切な命は救えません。そもそも、彼らは本当に命の大切さがわかっていないのでしょうか。

かつて担任した卒業生からもらった手紙の中に、こう書かれていたことがありました。「あまり言葉には出さないけど、いつも先生は私たちのことを見てくれていました。」口下手でおしゃべりが苦手な私ですが、担任をした時には、子供が帰るまで絶対に職員室に戻らない教師でした。休み時間には教室や体育館で、子供と鬼ごっこ、将棋、五ならべ、下の句カルタなどをします。教師の最大の責務は、子供の命を預かることだと思っていたからです。見守ることが最低限の義務だと思っていたのです。

勿論、どんなに注意していても、子供たちから目を離さないようにしていても、不慮の事故は起きます。私も子供に大きな怪我をさせてしまったことが何回もあります。しかし、私たち指導者が命の大切さを認識して指導にあたるかどうかによって、その後の対応は大きく変わってきます。そして、それは必ず子供たちにも伝わっていきます。

これからいのちの大切さを説き続けます。それは、すぐには効果がなかったとしても、少しずつ浸透していくことを信じています。それが学校にできる「いのち」の教育の在り方の一つだと私は信じています。12月は慌ただしい中、あっという間に過ぎていきます。2学期のまとめをしっかりと行い、気持ちよく冬休みに入れるよう学校としても指導して参ります。

読書に親しんでいます



読書に親しむきっかけ作りとして、「しおりプレゼント企画（たくさん読んだ人にはしおりをプレゼント）」や「キラキラシール大作成（期間中、本を読んだらキラキラシールをカードに貼ってもらえる）」などの企画が行われています。図書室は大賑わい♪読書は、情操や想像力を育んだり、知識の獲得などに有効です。これからも、たくさん、色々な本を読んで欲しいと願っています。



小・中連携あいさつ運動



本校では、「あいさつ日本一の学校」という目標を掲げ、

あいさつに力を入れています。今回、小学校の児童会と大中山中学校の生徒会で連携し、合同あいさつ運動を行いました。28日（木）は小学校で、29日（金）は中学校に出向き、それぞれ行われました。小学校でも中学校でも、元氣なあいさつが響いていました。

受賞おめでとうございます！

11月3日（日・祝）に、七飯町文化センターにおいて、令和6年度七飯町功労者表彰式が行われました。本校からは、5名の児童がスポーツ賞に選出され、表彰されました。おめでとうございます。今後の活躍も期待しています。
また、今回選ばれませんでした。その他にも頑張っている児童がたくさんいます。その児童の活躍も応援しています。



◆3年 越田 琉夢（こしだ るあ）さん

第44回 全日本バレーボール小学生大会
南北海道大会 女子部 準優勝

◆4年 福士 愛斗（ふくし まなと）さん

第43回 北海道小学生バドミントン大会
4年生以下男子複 準優勝

◆4年 福士 幸斗（ふくし ゆきと）さん

第43回 北海道小学生バドミントン大会
4年生以下男子複 準優勝

◆5年 橋 英 澄（はし えいと）さん

第42回 北海道小学生陸上競技大会
男子5年走幅跳 優勝

◆6年 齋藤 和馬（さいとう かずま）さん

JFA パーモントカップ 第34回全日本U-12
フットサル選手権大会北海道代表決定戦 準優勝

12月行事予定

日	曜日	行事ほか	給食	日	曜日	行事ほか	給食
1	日			17	火		○
2	月	委員会活動 1~3年午前授業	○	18	水	3・4年生・チャレンジ学級授業参観・懇談 給食試食会	○
3	火		○	19	木		○
4	水	ジャック先生来校	○	20	金	5・6年生・チャレンジ学級授業参観・懇談 給食試食会	○
5	木		○	21	土		
6	金	ジャック先生来校	○	22	日		
7	土	渡島PTA連合研究大会北斗大会		23	月	冬休み図書貸し出し（4・5・6年生）	○
8	日			24	火	冬休み図書貸し出し（1・2・3年生）	○
9	月		○	25	水	2学期終業式 午前授業（給食あり） 全校清掃	○
10	火		○	26	木	冬季休業開始	
11	水	全校5時間授業 職員会議	○	27	金		
12	木	ジャック先生来校	○	28	土	学校閉庁日（1月5日（日）まで）	
13	金	全校午前授業（5年1組のみ弁当持参5時間授業） 地域連携研修会（5年1組授業公開）		29	日		
14	土			30	月		
15	日			31	火		
16	月	図書返却（20日まで） 1・2年生授業参観・懇談 給食試食会 6年生中学校体験入学	○				

【12月の授業日数・給食日数】

学年	今月授業日数	総授業日数	今月給食日数	総給食日数
1年	18	158	17	142
2年	18	158	17	150
3年	18	158	17	150
4年	18	158	17	150
5年	18	158	17	148
6年	18	158	17	148

【1月の主な行事】

- 1日（水）元旦 閉庁日（～5日（日））
- 15日（水）3学期始業式 給食なし午前授業 冬休み図書返却期間（20日（月）まで）
- 16日（木）1~3年生午前授業・4~6年生5時間授業（全校給食あり）
- 17日（金）1~3年生午前授業・4年生5時間授業・5・6年生6時間授業（全校給食あり）
- 20日（月）学校家庭読書週間 委員会⑩ 1~3年生午前授業
- 21日（火）4年生知能検査 3学期図書貸し出し開始
- 22日（水）2・4年生CRT 全校5時間授業 職員会議
- 30日（木）立ち止まり訓練

11月13日・15日学習発表会

テーマ 団★結



盛大な拍手ありがとうございました。一人一人が主役。みんなで団結してつくりあげました♪

親睦を深めました

先日27日（水）、大中山中学校を会場に、小中PTA親善スポーツ大会が行われました。玉入れや風船運びリレーなどの親しみやすい種目に取り組み、親睦を固めました。次年度は、大中山小学校を会場として開催予定です。たくさんの方の参加をお待ちしています。また、10月29日（火）にはPTA研修旅行が、11月17日（日）には七飯町PTA連合ミニバレーボール大会がそれぞれ行われ、こちらでも親睦を深めることができました。運営に当たってくださった皆様、ありがとうございました！



寒くなってきました。元気に2学期を乗り切るために、季節にあった暖かい服装をするようにしましょう。特に、手袋や帽子などの防寒具をしっかりと着用してください。記名も忘れずをお願いします。

